



認定こども園ド・レ・ミ運動会

悪天候により会場変更を余儀なくされ、スポーツセンターでの開催となりましたが、場内を包み込む大きな声援の中、日頃の練習の成果を存分に発揮した子どもたちの輝いている姿がとても印象的でした。

主な内容

一般質問 / 5 議員が 7 件を問う	3 P ~
第 2 回定例会 補正予算審議	8 P ~
第 2 回臨時会 条例改正等	11 P ~

第2回定例会



平成30年第2回定例会は6月19日に招集され、休会をはさみ22日まで開かれました。初日19日は、町長と教育長の行政報告、平成30年度6会計の補正予算の提案理由の説明を行い、各施設の経営報告を受理、条例改正などを可決しました。最終日22日は、5名の議員による7件の一般質問の後、平成30年度補正予算の審議後、各会計補正予算の採決を行い、原案のとおり可決しました。また、2018年度北海道最低賃金改正等に関する意見書など計5件を採択し、各関係機関へ提出することとしました。

● 6月定例会の全日程

- 1日目 (6月19日)
開会10:00 閉議13:38
- 1 会議録署名議員の指名
 - 2 会期の決定
 - 3 諸般の報告
(閉会中の諸行事出席状況報告等)
 - 4 行政報告
 - 5 報告5件 (有限会社ホロシ乗馬クラブの経営状況の報告ほか)・・・受理
 - 6 議案4件 (新冠町過疎地域自立促進市町村計画の変更ほか)・・・可決
 - 7 議案6件 (一般会計補正予算ほか5会計の提案説明)
- 2日目 (6月22日)
開会10:00 閉議14:21
- 1 会議録署名議員の指名
 - 2 一般質問 (5議員7件)
 - 3 議案6件(一般会計補正予算ほか5会計の審議)・・・可決
 - 4 発議5件 (意見書)・・・可決
 - 5 会議案2件 (閉会中の継続調査)・・・可決

平成30年 第2回 定例会

鳴海町長 行政報告

- ◆ 新冠町妊婦情報登録制度について
- ◆ 新冠町寿入浴事業について
- ◆ 大雪災害によるビニールハウス等の復旧支援について
- ◆ 北海道農業振興対策資金融通事業に対する損失補償限度額について
- ◆ 緑資源幹線林道平取・えりも線新冠区間3.1km地点の片側通行について
- ◆ 国保診療所の病床再開について

山本教育長 教育行政報告

- ◆ 学校閉庁日の設定について
- ◆ 認定こども園ド・レ・ミの運営について

人事

新冠町教育委員会委員

の任命について

【内容】新冠町教育委員会委員の任期満了に伴い、新冠町教育委員会委員の任命に同意しました。

佐々木 貴司 さん(字東川)

地域資源の活用

問 地域資源を生かして
どう町づくりをするか

答 ・生涯学習施設活用に重点
・難しいホースセラピーの実施



武藤勝圀議員

武藤議員

5月に室蘭工業大学院生による「新冠町・地域課題解決プロジェクト」の発表

会があり、貴重な観光資源が生かされていないとの指摘であった。今後の町づくりに係わり、特に力を入れるべきレコードと馬の活用の2点を伺う。

まず、レコード館は日本に誇るべき施設であり、その活用について学芸員の配置、データベースの加速化などが今までも指摘されてきた。町のホームページには全国からレコードを寄贈された方々の思いが掲載されている。

それらの方々の思いに応えるために活用をどう進めていくか、現時点での検討状況は。

山本教育長

レコードの活用方法は、本年5月末現在、データベース化実績数は43万5227枚、約251万曲が蓄積されている。これを活用して来館者のリクエスト等にお応えしている。

また、聴かせる、見せるということを中心に、毎月開催のレコードコンサートを趣向をこらしながら工夫もして実施している。

利用状況では、開館当初は1〜2万人を数えていたが、近年では5000人を下回る状況が続いている。町民サークル活動、イベン

ト等は年間3〜4万人と一定水準で推移している。

今後の方向として、限られた財源と過去の実績分析の中で、観光要素は残しつつ、町民向けの社会教育事業を中心とした生涯学習施設としての施設運営に重きをおくべきと結論付けをした。

武藤議員

①データベース加速のため機器更新の

必要性は。
②インターネットで検索できるシステムを構築しては。
③レコード館には学芸員が必要と思うが。

山本教育長

①加速化を図りたいので、次年度の予算化に向けて努力する。

②情報発信の面では、データベース化を加速させていくことを第一義的な目標とする。

③レコードを専門とした学芸員が存在しないという現状の中で、担当職員が知識を深めながら、来客等の対応にあたる。

武藤議員

もう1点、馬の活用です。取組みが広がっている。その一つとしてホースセラピーがある。

日本中央競馬会も多様な利活用に取組んでいる。町としても馬という資源を生かした取組みをすべきと思うが。

鳴海町長

ホースセラピーは新冠町子ども発達支援センターにおおぞらにおいて、平成24年度に試験的に実施したことはあるが、インストラクターの確保が難しく事業化には至らなかった。

浦河町でも取組まれているが、年間1600万円の経費が必要とされ、当町での実施は難しいものと考えている。

馬との関わりという意味で、平成28年度からは新冠町観光協会を事務局とする新冠町観光振興推進協議会により、馬をテーマとして観光戦略の方向性や課題について検討されているので、今後の取組みについては展開も見ながら検討していく。



社会教育事業と生涯学習の拠点レコード館

国民健康保険税

問 国保税は社会保険と比べるとどうなのか

答 重い負担に繋がるが道とともに安定化に取り組む

武藤議員 4月から新制度がスタートしたが、4点について伺う。
 ①「保険者努力支援制度」という仕組みもスタートし、その内容について国に報告が求められているが、どう報告したのか。
 ②新制度により国保税は、社会

保険料と比べてどうなのか。給与収入300万円の4人家族（給与所得者が30代、妻が30代の専業主婦、子ども2人）では、それぞれいくらか。給与収入180万円の単身世帯（20代）では、それぞれいくらか。
 ③国保税を高騰させる要因に「均等割」がある。当町で18歳未満の子どもが3人以上いる世帯などを対象に減免した場合、対象者数と減免総額はいくらか。当町も負担軽減に取り組むべきと思うが。
鳴海町長 ①保険者共通の指標として6項目、国保特有の指標として5項目があり、それぞれの取組み状況を国に報告し、点数配分により特別調整交付金として交付されるもの。
 ②社会保険と国保税の比較は、給与収入300万円の4人家族（世帯主30代、妻は専業主婦で30代、子ども2人）社会保険が15万9900円、国保税が27万6000円。給与収入180万円の20代単身者は、社会保険が9万2250円、国保税が14万1200円。
 ③18歳未満の子どもが3人以上いる世帯数は23世帯で、減免総額は75万4000円。2人以上の世帯数は61世帯で、減免総額は295万8000円。

武藤議員 国保税は一般サラリーマンより11万6100円高く、単身世帯でも国保税は5万円近くも高い。比較するといかに国保税が高いのがわかる。この差は国の国庫負担を増やさない限り解消できないと思うが見解を伺う。
均等割という課税方法は戦前の人頭税を引き継いだもので、収入のない子どもにまで課税するのは不合理である。これが国保税が重い負担の要因の一つであるので、3人以上の子どもの減免総額75万4000円、第2子から実施しても295万8000円、そうした大きな額ではない。来年度に向けて早急に取り組むべき課題と思うが見解を伺う。
鳴海町長 国保税の制度構造的な問題から、社会保険より国保税の方が1人あたりの税負担が重い。国は制度改革にあたって平成27年度から財政支援を拡大している。国保の都道府県化は平準化を目指しており、町も道とともに取り組んでいく。
均等割の減免については、加入者以外の町民負担が生じることから慎重な判断が必要になると認識している。

学校閉庁日

問 学校閉庁日の設定による教員の働き方改革は

答 道のアクション・プランに沿って進める

武藤議員 ①道のアクション・プランでは、平成32年度までに年9日の実施割合を100%としている。当町は年間5日間の範囲で管内の統一した

平成30年第2回定例会一般質問

取組みとのことだが、今年度から完全実施できないのは何故か。

② 年末年始の勤務を要しない日を含めて全体で11日間の閉庁日となる見込みと言っているが、12月29日から1月3日までの特別休暇を含めるのはこの取組みの趣旨とは違うのではないか。

③ 部活動休養日は「アクシオン・プラン」では年間73日を目標としているが、現在当町では何日設定されているのか。

山本教育長

① 学校閉庁日の設定は、教職員が管内異動の際、町によって取扱いが異なるように一定の取り決めを進めたもの。実質的には道教委が示す9日間よりも2日間多く、総体で11日間の設定となっている。

町広報などを通して、町民・保護者へも周知していく。

② 年末年始期間を学校閉庁日に設定することは根本的な解決にならないとの考えもあるが、管内的な判断として道教委のアクション・プランの考え方に準ずることを前提として取組んでいる。

③ 新冠中では毎週月と木の週2日間、これに加えて土日のいずれか、さらに定期テスト前の1週間を原則部活動休養日と設定し、年間で180日から200日程度は休養日としている。

奨学金制度

問 奨学金制度の在り方と今後の方向性は

答 国の動向を見極めながら判断する



長浜謙太郎議員

長浜議員

当町は、貸付型奨学金制度を設けており、予算規模として他町と比較しても大変手厚い措置が講じられている。

しかし、厳しい時代背景の中、一般的に昨今の若者の貸付型奨学金を取り巻く環境については社会問題の1つにもなっており、町としての動きを見せる必要があるのではと実感する。国の動向に大きく左右されることもあるが、現行の貸付制度に加え、あるいは貸付を廃止し、給付型奨学金とすることは議論の対象となるべきである。

将来の子ども達への投資は非常に有益であり、そのために地域全体で取組む体制づくりが重要であると考へ、当町の奨学金制度の在り方と今後の方向性について2点伺う。

① 現状当町の奨学金制度は貸付型となっているが、給付型とする考へは。

② Uターン・Iターン・Jターン等を対象にした奨学金返還支援事業を実施する考へは。

山本教育長

当町の奨学金制度は昭和42年度に創設し、給付型の制度で実施している。平成14年度から現在まで無利子の貸付制度として実施している。

① 現行制度を給付型に変更する考へ方はないが、生徒の修学環境への支援、人材養成の見地から制

度の有効な在り方について、継続して情報収集と調査に努めたい。

② 卒業後、当町に就職し貸付期間を超えて在住した奨学生は、2分の1が免除される。これとは別に、町が実施する「医療職及び福祉職養成修学資金貸付制度」において、卒業後、当町に就職した場合に、その勤務した期間に応じて返還の減免措置が受けられる。このように教育委員会が人材育成、町部局が人材確保を目的とした制度をそれぞれ運用している。

今後は町全体の制度として、部局を超えた調整も必要であれば実施していかねばならないと認識し、引き続き人材育成を第一とし、修学意欲が損なわれないよう制度の運用について意を用いたい。

長浜議員

奨学金制度を実際に活用している、また考へている当事者や保護者に対して返還方法や金額について、聞き取り調査を行ってはどうか。

中には、多少条件が厳しくなっても給付型を希望する方もいるかと思う。貸付と給付を並行して実施し、条件を難しくしてでも敢えて差をつけることでプレミアム感のある給付型を取り入れ、子どもの基礎学力と学習意欲の向上を狙い、優秀な人材輩出の可能性に繋がると考へるが。

また、現状、半額免除の要件は「町内在住・町内就職」のみと読み取れる。町民として帰ってきて、町内に就職先がない場合もあるので条件を緩和し、「町内在住」のみでも可としてはどうか。

山本教育長

返済については、貸付期間のおよそ倍の期間での制度設計になっており、返還者のうち様々な理由によってさらに延長という対応を図っている。

負担感はそれほどないと考えているが、他の制度においては年代ごとに償還額を変更していくような柔軟性を持った取扱いも含め、制度運用の中で検討を要すると考えている。

給付貸与の双方を実施してはということであるが、これはアンケートの実施、内容の検討も含め、国の動向を少し見極めたい。

※給付型貸付金く返済不要の奨学金。進学断念者の進学を後押しすることにより、将来的には個人所得の増加やそれに伴う税収増、さらには生産性の向上や寄付等の社会的便益をもたらす効果が期待される。

乗馬クラブ移転

問 乗馬クラブの施設移転をロケーションの良い場所へ

答 期日の制約、道路・水等の問題でパークゴルフ場隣接地としたい



竹中進一議員

竹中議員

日高自動車道の建設に伴う乗馬施設の移転について、町側から西泊津ヒルズパークゴルフ場隣接地への計画が示されたが、ここは今後埋立てがされる場所で、地盤が落ち着く間もなく早急に構築物を建設しなければならぬため、建物及び周辺地盤の不安定化が懸念される。

そのため、西泊津町有地さらなる高台への移設は考えられないか。この箇所は切土での建設となり、道路や水道などの問題はあるが、久しく未利用状況となっており、この素晴らしいロケーションを持つ箇所を有効活用する絶好のチャンスだと思うが。

太平洋に沈む夕日は、日本の夕日100選となっており、時計回りで多くの景勝ポイントがあり、日本100名山の「幌尻岳」を望み、当町の観光拠点として戦略を進めることが可能ではないか。

鳴海町長

昨年12月に開発局から工事工程が示され、乗馬クラブの林間コースが平成31年度から切土工事にとりかかり、体験コースは平成32年度から工事に入る説明を受けた。

体験コースは収益ウエイトが高いため、現在の場所での営業は平成31年度までとし、平成32年度からは新たな場所での営業が必要。

移転先は西泊津町有地内が好ましいと考えていた。クラブハウス・角馬場・覆い馬場等の整備用地は、平成31年度中に施設整備を終えなければならぬため、候補地をパークゴルフ場隣接地として関係者と協議する。

議員提案の場所はロケーションは良いが、水の確保、道路設置の諸問題整備のための時間的制限があり現実には難しいと考える。

候補地は埋め立て後、広大な土地となり将来観光振興まちづくりなど利活用が考えられる。まずは乗馬クラブの移転を優先し取組んでみたい。

竹中議員

埋め立てた地盤への大規模な建物への建設や角馬場、パドックに対するメンテナンスに不安があり、その後多額な費用や営業の停止などが起こる可能性はないか。

鳴海町長

乗馬クラブの関連施設の建築箇所について、今後協議、検討を進めていくが、当然ご指摘の搬入路や地盤を考慮しながら工事工法を検討の上、影響のないよう取進めていきたい。

宅地分譲計画



氏家良美議員

問 新たな宅地分譲計画はあるか

答 高規格道路等の推移を見ながら検討する

氏家議員

現在、町長が進めている新たな政策を持続可能なものにするためにも新たな財源の確保と現在の人口規模の確保が重要と考えるが、現在、賃貸住宅もほぼ満室の状態が続き十分な住居が供給できていないと考える。

今般、民間の賃貸住宅建設のために町有地を貸出し、住居供給が進むのは歓迎するところであるが、新たな宅地分譲にも選択肢があれば移住定住を検討するうえで当町に決める要因の一つになる。新たに宅地分譲を検討しては。

また、民間による宅地分譲開発が計画された場合、町としてどのように係わるのか。

鳴海町長

平成19年、平成25年の西泊津地区の宅地分譲時には全区画完売しており、人口確保と併せ町内経済への波及効果も大きく、定住・移住事業の厚みを増した形となった。

町で宅地分譲を進めることでの居住場所の選択肢が広がり、その結果人口確保対策が図られるが、高規格道路のルートや民間による宅地分譲もあることから推移を見ながら慎重に検討していく。民間による宅地分譲計画がされた場合は事業実施者と協議していく。

道徳教科化



但野裕之議員

問 「道徳」正式教科化はどのように進められたのか

答 教育委員会の執行方針に基づき進めた

但野議員

学習指導要領の改訂で、今年度4月から

小学校の道徳が正式な教科となり、検定教科書の使用が義務付けられ、成績評価もスタートした。文部科学省は、学校行事の準備や学級活動などに使われていた従来の道徳の授業を自ら考え話し合う参加型に転換し、評価を付けない「教科外の活動」から評価を付ける「特別な教科」に格上げした。検定教科書を使用し、評価は数値ではなく記述式。授業は年間35時間（小学1年生のみ34時間）実施する。

国は「考え議論する道徳」を目標に掲げている。

正式教科スタートにあたり、どのように取組み、研修を重ねてきたのか。検定教科書決定の経緯は。また、次年度からは中学校でも道徳の教科化がスタートする。価値観の押しつけにならないよう慎重に授業を進める必要があると思われるが、どのように準備をしているのか。

山本教育長

道徳の教科化の取組みは、平成27年度から教育委員会が示す執行方針に基づき、各学校長の方針のもと、重点目標の設定・研究の強化を図り、道徳授業の実践的な展開と公開授業で対応を進めた。昨年度、新冠小学校が全道道徳

平成30年第2回定例会一般質問

教育推進指定校となり、全道規模の実践発表会を行い、新冠中学校では日高道徳研究大会の会場校として公開授業を行い、研修・実践活動を踏まえ教科化への準備を積極的に進めた。

教科書の採択は、道教育委員会が採択基準を定めた上で、道内24の採択地区で市町村が共同で進め、管内各町の教科書採択教育委員会協議会の決定に基づき採択され、最終的に昨年8月の教育委員会で決定している。なお、中学校の教科書も同様の手続きで本年8月に決定予定としている。

中学校の準備取組みは、平成27年度から小中学校が足並みを揃えた研究活動の取組みが定着化しているため、次年度へ向けた準備をその視点から強化し進めていく。

道徳の教科化は、次期学習指導要領の要であり、各教科を横断させて子どもの資質・能力を育むことが重要。小中学校の学校力、教師の授業力を高めたい。

一般質問を傍聴
してみませんか。

第3回定例会は
9月に開会予定です。

第2回定例会 補正予算の審議

一般会計（歳出）

【内容】既定予算に1億7691万8千円を追加し51億7291万8千円とした。

総務費

住民基本台帳システム改修

127万4千円

荒木議員

本人の届け出により旧姓を併記できるとのことだが、その趣旨は、

坂本総務課長

結婚後も仕事において旧姓を使用し続ける方等にとっては、全ての公的書類において結婚後の姓となるため支障をきたすことから、本人の届け出によりそれを解消するもの。

町職員住居手当

武田議員

先般、市町村職員の住居手当について報道されていたが、当町の現状は、

坂本総務課長

新冠町職員の給与に関する条例に基づき支給をしている。

武田議員

親族が所有、または経営する住宅に居住していたという部分はどうか。

坂本総務課長

当町においても数名該当者はいるが、それぞれの賃貸借契約、賃料の支払い、受け取りの状況等を確認し、問題がないという判断のもと支給している。

武田議員

今後も同様か。

坂本総務課長

親族間での問題は町民の理解を得られにくい部分もあるため、管内あるいは全道的な動きを見て今一度見直したいと考えている。

企画費

マイタウン30委員会

荒木議員

- ①開催の意図は。
- ②委員の選出方法は。
- ③会議の開催予定回数は。

原田企画課長

- ①開かれた行政の推進、町民と行政の協働のまちづくり、住民目線に立った町政の推進のため。
- ②町内各層の団体等から推薦い

ただき23名から24名。その他は一般公募を考えている。

③今年度は2回を予定。

荒木議員

次年度以降も継続ということによりよろしいか。

原田企画課長

3回程度開催したいと考えている。

堤議員

- ①委員同士が関連に意見を述べることのできる委員会としてほしい。
- ②町民の声を聞く目安箱のようなものを設置することだが、どうなっているのか。

鳴海町長

- ①マイタウン30委員会の中で部会を作り、協議しながら意見を吸い上げる形を整えていきたい。
- ②現在考えているマイタウン30委員会を行った上で、必要がある場合には考えていきたい。

衛生費

危険空家等除却補助金

200万円

荒木議員

今後、危険空家等除却の要望があった場合その都度補正予算とするのか。それとも今年度はこれで終わりなのか。

坂東町民生活課長

今後相談があった場合に、基本的には直近の議会で予算計上と考
えている。件数があまりにも多く
なる場合には理事者と協議し進め
ていきたい。

武田議員

町内に危険空家はどのくらいあ
るのか。

坂東町民生活課長

町内に67件。

武田議員

67件の所有者を把握しているのか。

坂東町民生活課長

40件は所有者が不明。



所有者不明の空家

堤議員

①空き家の解体費の坪単価は。

また、空き家対策推進計画済の
自治体には国の補助制度がある
が、この制度利用について。

②構築物を除去することで固定
資産税の優遇措置が解除されるこ
とが弊害となっている部分がある
が、条例改正等に対応できないか。

坂東町民生活課長

①一般的な木造住宅の取り壊
しで積算すると概ね解体費用が
100万円程度、坪単価で3万円
程度。当町は空き家除却後更地に
することを前提としているため、
国の補助制度は該当とならない。

②税法上定められていることか
ら、これを遵守し業務にあたるこ
とを考慮しており、優遇措置を図る
ことは考えていない。

堤議員

新冠町税の滞納に対する制限措
置に関する条例は適用するのか。

坂東町民生活課長

適用する。

農林水産業費

野菜促成栽培施設整備事業

1942万3千円

武田議員

大雪被害の復旧に係るハウスの
建設で、大雪に対する工夫であつ
たり、資材の強度強化等従前と違
う部分はあるか。

島田産業課長

迅速に復旧を進めるため、現状
のまま再建している。ただ、これ
から建設を行う方については若干
太めのパイプを使用したり、除雪
スペースについても考えたいとい
う話を聞いている。



復旧されたビニールハウス

教育費

通学路ブロック塀

武田議員

地震により通学路の塀倒壊による
事故が報道されていたが、当町はど
のように調査、対応をしたのか。

工藤管理課長

速やかに調査を行い、該当は朝
日小学校の校門ブロック塀であつ

た。調査の結果、重大な損壊に繋
がるものではないが、若干の危険
性があるということで、現在対応
を協議中。

工事請負費

長浜議員

補正項目で計上されている各種
工事等は、経年劣化や老朽化によ
る故障が原因とのことだが、当初
予算で見込めなかったのはなぜか。

中村副町長

本来当初予算で計上すべきもの
だが、より安価な工法を検討した
ため補正予算計上となったもの。

簡易水道事業特別
会計(歳出)

【内容】既定予算に2267万7千円
を追加し2億4344万円とした。

水道管移設補償工事

2255万1千円

長浜議員

①工事の実施期間は。
②工事の間、断水等生活に影響
はないか。

関口建設水道課長

①7月下旬に工事を発注し、9月
中には工事を終えたいと考えている。
②影響はない。

診療所事業特別 会計（歳出）

【内容】既定予算に1億7818万6千円を追加し4億6044万7千円とした。

国保診療所運営

竹中議員

入院病床が再開されるにあたり、一般会計からの繰入等財政負担について伺う。

中村副町長

入院病床を持っていた平成26年度がベースになると考えており、今後それを目標に少しでも減少するよう努力していきたい。

但野議員

昨今医師の過重労働が問題視されているが、当町では過重労働等の懸念はないのか。

杉山診療所事務長

毎週金曜日夕方から日曜日夕方までの間出張応援医師を依頼し、その間常勤医師を完全休養させる体制を構築する。その他休暇等にも配慮し、過重労働等に繋がらないよう運営を行っていききたい。

堤議員

①国の方針として一般病床を3

割減少させるとの報道がなされていたが、当町は一般病床を3床から6床へ増加させるとのこと。これについて問題はないのか。

②在宅医療について、医師とも協議し今定例会で提案したいとのことであったが、今回も提案はない。この協議の進捗状況を伺う。

③無床から有床となることで交付税はどの程度変化するのか。

杉山診療所事務長

①一般病床の増加は今後地域医療構想にも影響があるが、問題ない旨保健所から回答を得ている。

②3名の医師と協議を進めているが、まずは外来患者の動向及び併設の恵寿荘を重点的に把握することに努めており、今後時期を見て在宅医療に目を向けることで考えている。

坂本総務課長

③現在当町診療所は休床中であるため、変わらず交付税は交付されており額の変化はない。

医療連携負担金

荒木議員

3月の予算審査特別委員会において、有床となった暁にはその月をもって協定を解除することであったが、8月からの病床再開にあたり、8月以降は減額すると

いう解釈でよいか。
杉山診療所事務長
その通り。

第2回定例会

審議した議案

◎新冠町過疎地域自立促進

市町村計画の変更

【内容】国の交付税で元利償還金の70%が算入される過疎債を借入れ、財源に充当するため現計画に掲載されていない事業を追加するため変更するもの。

（原案可決）

◎新冠町税条例等の一部改正

【内容】平成30年度税制改正の大纲に沿って地方税法等の一部を改正する法律が平成30年3月31日に公布され、原則平成30年4月1日から施行されたことに伴い所要の改正を行うもの。

（原案可決）

武田議員

条例改正による町民への影響は。

佐藤税務課長

給与所得控除及び公的年金等所得控除額が10万円減少するが、基

礎控除額が10万円増となる。影響が出るのは給与所得と公的年金等所得の両方がある方。
それぞれ所得控除額は10万円ずつ減少しているのに対し、基礎控除の増額分は10万円しかないため、所得が10万円増加することとなり、税額が約1万円程度増加することとなる。

武藤議員

当町での直近5年間のたばこ税収の推移について。

佐藤税務課長

平成25年度は2927万5000円、平成26年度が前年比マイナス5%、平成27年度が前年比マイナス3%、平成28年度が前年比プラス1.7%、平成29年度が前年比プラス6.8%。

武藤議員

減少の分析としてどうおさえているか。

佐藤税務課長

価格の上昇及び健康志向の高まり、社会の喫煙環境が影響を及ぼしていると考ええる。

竹中議員

①固定資産税関係の詳細な説明を。
②構築物、機械装置等は対象となるか。
③町内に対象となるものは。

原田企画課長

①生産性向上特別措置法の公布により、償却資産となる設備等の導入について3年間ゼロとするもの。

②生産性向上が図られる設備等が対象。

③当町では該当となるものは少ないと考えている。

竹中議員

面積の拡大や機械装置、農機具等の導入が生産性向上に寄与する場合は対象となるか。

原田企画課長

補助メニューの制限等はありませんが、概要で設備等の導入により生産性向上が年3%、3年間で9%の計画となれば該当になるものと考えています。

◎新冠町課設置条例の一部改正

【内容】産業課所管であった町有牧野を単独の機構としたことから所要の改正を行うもの。

(原案可決)

武田議員

今回の改正により期待されるものは。

中村副町長

現場で判断しやすい環境を作ることが、さらに町有牧野の運営をスムーズにすることに繋がるもの。

◎新冠町勤労青少年育成会 助成条例の廃止

【内容】会員の減少及び高齢化に伴い、活動が困難になったことにより、同会の定期総会において解散が決定したため条例を廃止するもの。

(原案可決)

竹中議員

現在まで行ってきた事業は、地域や子ども達にとっても非常に大きいものと認識している。この活動を今後どのように継承していくのか。

湊社会教育課長

教育委員会としても同様の認識であるが、主となって事業を行っていた育成会が解散となったため、この代わりができるかどうか十分検討し事業を展開していきたい。

※勤労青少年育成会く青年教育に崇高な情熱を捧げられた名誉町民浅川義一氏が初代会長とし、昭和41年1月12日日高青年塾を主催したのが始まり。意志を受け継ぎ、明日の日高を担う青少年を育成することを目的に、様々な活動を行ってきた。

意見書の提出

第2回定例会において、以下5件の意見書が採択され、各関係機関へ提出されています。

◎2018年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

◎教職員の超勤・多忙化解消・「30人以下学級」の実現、義務教育国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障に向けた意見書

◎2019年度地方財政の充実・強化を求める意見書

◎地方公務員法及び地方自治法の一部改正における新たな一般非常勤職員の処遇改善と雇用安定に関する意見書

◎教職員の長時間労働解消に向け、「公立の義務教育諸学校等の教職員の給与等に関する特別措置法（給特法）」の廃止を含めた見直しを求める意見書

第2回臨時会

平成29年度補正予算

専決処分

諸収入

修学資金貸付金元利収入

360万円

但野議員

修学資金貸付対象者の資格は。

坂本総務課長

看護師の養成学校に修学していた方。

但野議員

全国的に看護師不足が懸念されている中、将来的に当町の看護師の確保見込みは。

坂本総務課長

今後当該事業を活用し、人材確保に努めていきたいと考えています。

第2回臨時会

条例改正

専決処分

◎新冠町税条例の一部改正

【内容】地方税法等の一部を改正する法律が平成30年3月31日に公布され、原則平成30年4月1日から施行

されることに伴い所要の改正を行ったもの。

(原案可決)

◎新冠町国民健康保険税

条例の一部改正

【内容】平成29年12月22日付で平成30年度税制改正大綱が閣議決定され、課税限度額の引き上げ及び減額対象となる所得基準の見直し等所要の改正を行ったもの。

(原案可決)

秋山議員

改正によって影響を受ける世帯数は

鷹嘴保健福祉課長

課税限度額超過の対象となる世帯は9世帯、所得基準の見直しによる対象世帯は合計8世帯。

第2回臨時会

議案審議

◎財産の取得について

1776万6千円

【内容】早期発見、早期治療に繋げるためにも、粘膜の微細な色調変化さえも高画質の内視鏡であれば的確にとらえることが可能となるため、

耐用年数を既に過ぎていている内視鏡一式を更新するもの。

(原案可決)

竹中議員

①内視鏡検査には、口から入れる方式と鼻から入れる方式があるが、導入予定の内視鏡は両方可能か。

②導入を機に、1日に受診できる件数を増加させることは可能か。

杉山診療所事務長

①口から入れる内視鏡検査の方にも、これまでも鼻の検査を行っていた。今後も口、鼻両方できる機器を導入する。

②最大1日2名まで可能か検討。

武田議員

①利用数、利用頻度等目標は。

②利用促進、推進のためのPRについて。

杉山診療所事務長

①平成28年、29年は検査及び健康診断で年間50名から60名程度。

平成27年は75名であったが、最大で2倍程度と考えている。

②機器が導入され体制が整い次第積極的なPRを行っていききたい。

各委員会の

活動状況

平成30年5月～平成30年6月

総務産業常任委員会

○6月6日

- ・新冠町過疎地域自立促進市町村計画の変更について
- ・マイタウン30委員会の再開について
- ・生産性向上特別措置法について
- ・コミュニティバスの事故について
- ・町有地の貸付について
- ・一般国道235号線（高規格幹線道路）厚賀静内道路工事に伴う高江地区水道管移設工事について
- ・林道3路線の未処理用地について
- ・新冠町課設置条例の一部を改正する条例について

社会文教常任委員会

○6月6日

- ・第3次新冠町障害者基本計画等について
- ・第7期新冠町高齢者保健福祉計画について
- ・恵寿荘入所者の転落骨折事故について
- ・日高判官館青年の家給食方式の変更について

・児童館における児童用上靴の盗難被害について

・新冠町勤労青少年育成会助成条例の廃止について

・朝日小学校の単式学級維持の状況について

・平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について

・学校閉庁日の設定について

・認定こども園ド・レ・ミの園児数について

・新冠町危険空家等除却補助金について

議会運営委員会

○5月7日

・平成30年第2回新冠町議会臨時会の運営について

○6月18日

・平成30年第2回新冠町議会定例会の運営について

全員協議会

○5月8日

・議会運営事項の報告について

○6月6日

・新冠町立国民健康保険診療所の病床再開について

○6月19日

・議会運営事項の報告について

議員研修会に参加

〇7月3日

札幌コンベンションセンター

新冠町議会は、北海道町村議会議長会が主催する北海道町村議会議員研修会に参加しました。

全ての町村議会を対象に行われる大きな研修会ですが、著名識者などの講演が行われるなど充実した研修内容であるため毎年多くの町村議会が参加しています。

今年も、歴史家・作家の加来耕三氏が「明治維新から150年、現在そして未来を考える」と題し、講演が行われました。歴史を通して現在の事件を検証する講師独自の歴史観はたいへん興味深いものでした。



岩井奉信氏による講演

また岩井奉信氏による政局についての講演も行われ、中央政府の裏事情の講演に多くの参加者が耳を傾けていました。

行政視察

〇7月4日

道の駅石狩 「あいろーど厚田」視察

道の駅石狩「あいろーど厚田」は、今年4月27日にオープンした道内で最も新しい道の駅です。

オープンして2カ月を経過した時点で来場者数20万人を記録するなど、今最も注目を集めている道の駅です。

施設はコンパクトに設計され、物産販売のスペース等は限られています。地産食品・食材や地元食材を利用したテナント経営など「地産地消」をテーマにした施設運営を至る所に感じられました。

道の駅の視察は、昨年10月に北欧の風道の駅とうべつの視察に続き2カ所目ですが、それぞれに特徴があり、また地域の産物を知ることができ、たいへん興味深いです。

観光施設の中心として位置づけられる道の駅について考えるとき、他町の道の駅を知ることが大いに役立つことを感じました。



あいろーど厚田での視察

全国町村議会

議長会表彰

永年にわたり、町村自治の振興発展に寄与された功績が称えられ、芳住議長、竹中議員、椎名議員、秋山議員の4名が、全国町村議会議長会より自治功労者表彰を受賞されました。

芳住議長は、平成23年から議長を務められ、今年で7年目を迎えます。竹中議員、椎名議員、秋山議員は平成15年から議員を務められ、今年で15年目を迎えます。

6月19日の第2回定例会開会前に芳住議長には但野副議長から、竹中議員、椎名議員、秋山議員に

は芳住議長から表彰状が伝達され、その後代表して竹中議員がお礼の挨拶を述べました。



第2回定例会前に行われた表彰状伝達

議会録画DVD貸出

新冠町議会では、議会広報の一環として、議会全過程をDVDに録画し、貸し出しています。町民であれば、どなたでも借りることができます。貸出期間は、2週間以内。役場3階議会事務局において貸し出しています。

議会での討論の様子は、実際に傍聴することで雰囲気、緊張感を感じることができますが、傍聴することができない方は、DVDでご覧下さい。

こころ

～新冠・牧場での暮らし～



字明和 堀田 日向花さん

牧場への就職を期に鹿児島から新冠に移住。初めての土地で全く未経験の牧場暮らし。思い返してみると新しい生活スタイルが体に馴染むにはなかなか時間が掛かりました。

ただ、大変さを感じながらも苦に思った事はなく、気付けば移住してから今年で10年目。

「郷は郷に従え」を心掛けて過ごしてきましたが、10年ともなると「純粋に豊かな自然と馬や動物に囲まれた生活が好きなんだな」と感じています。

また、気候や街へのアクセスなどの立地条件も良いため、新冠の住み心地・過ごしやすさは申し分ないです。だからこそ道外からも多くの人が観光なりで訪れているのでしょう。

これからも町全体がもっと盛り上がっていくように、微力ながら牧場を通して新冠の魅力を発信していければと思います。

Topics

議会の話題

～今後の新冠に期待～

新冠町議会OB会総会

太陽の森ディマシオ美術館視察

新冠町議会OB会（会長 鎌田盛行）は、昭和48年に設立され、今も続く歴史ある会です。去る7月20日にOB会総会が開催され、元議会議員の方々と現議員、町長が懇親を深め、また往年の思い出とこれからに期待するさまざまなお話しをOBの方々から聞くことができ、貴重な時間となりました。

また、OB会に併せて幾つかの町内閉校小学校の跡地利用の状況を見て回り、かつての小学校が今もなお活用されている状況を視察しました。



あとがき

○今年の夏は雨と低温が続く、農作物は勿論、各種事業や行事に多大な影響を及ぼしており、今後が心配される。

○今年度6月第2回定例会から、開かれた議会の一端に録画DVDの貸し出しを始めている。貸し出しに一定の決まりはあるが、ぜひ町民皆様に見ていただきたい。

○曇天の空模様も回復し、明るい新冠に。そして豊穣の秋がきて、町の発展と町民が幸せになりますように。

今号のあとがき担当

竹中 進一

議会広報常任委員会

委員長 竹中 進一

副委員長 須崎 謙太郎
委員 長 須崎 謙太郎
委員 員 須崎 謙太郎
委員 員 須崎 謙太郎

発行責任者

議長 芳住 革二

この議会だよりは、会議録に基づいて議会広報常任委員会が内容を要約し、掲載しています。新冠町議会の情報は町ホームページでご覧いただけます。また、レ・コード館図書プラザに「閲覧用会議録」を配備していますのでお気軽にご覧ください。【年4回発行】